

舞鶴市近代化遺産 保存センターNEWS

第2号 令和8年6月号
(毎月15日発行)

近代化遺産とは

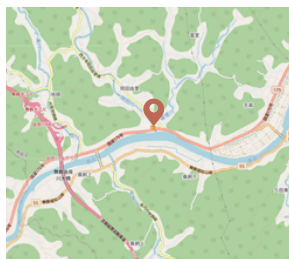
幕末から第二次世界大戦期までに、当時の最新技術でつくられた、日本の近代化に貢献した建物やインフラなどの遺産です。近代化遺産保存センターでは、私たちのまち舞鶴の礎を築いたこれらの近代化遺産を大切に次世代に継承していきたいと考えています。

見に行くなら？

京都府指定文化財・日本遺産構成文化財
旧岡田橋
おかのり

舞鶴市字岡田由里

現在の名前は旧岡田橋河川水辺公園。
若干台の駐車場もあります。



相生橋

舞鶴市字上安久157
かみあぐ

伊佐津川運動公園の散歩のついでに
行ける距離感



きょうりょう
暮らしの橋梁
近代化を支えた交通ネットワーク

今月の『近代化遺産保存センターNEWS』は、「橋」に注目します。私たちが普段の生活で渡っている橋には、大きく分けると道路をつなぐ橋と鉄道の橋があります。暮らしの中に溶け込んだそれらの橋には、舞鶴の近代化の歴史が刻まれています。ひっそり佇む歴史の証人ぜひ訪ねてみてください。

明 治時代になり、都市と地方を結ぶ交通網の近代化は全国的に大きな課題でした。舞鶴から京都へは、昔からの街道があったものの、馬車も通るのが困難な悪路でした。そこで明治14(1886)年から8年をかけて京都から福知山を経て宮津へ至る道路建設が進められました。旧岡田橋はこの道路建設にあたって、現在の加佐中学校横の岡田川を渡る橋として明治21年に造られました。



設

計は、あの有名な琵琶湖疏水を設計した田邊朔郎と伝わります。舞鶴では初めての本格的な石造アーチ橋で、当時の人々を驚かせたことでしょう。京都と日本海を結ぶ大動脈として完成した道路は、舞鶴への軍港建設でも重要な輸送路となりました。軍港建設に先立って進められた道路建設は、舞鶴近代化の事始めとして、近代的な物流・人流、人々の生活を支える重要な役割を果たしました。旧岡田橋はその後、交通量の増加や車両の大型化によって役目を終え、平成10年に公園として整備され保存されました。

あいおいばし
相生橋
昭和16(1941)年建設
鉄筋コンクリート(RC)造
長さ95.3m 幅8.6m

伊佐津川に架かる相生橋も鎮守府までの街道整備の一環として明治35(1902)年に初代のコンクリート造の橋は、昭和16年に架け替えられたものです。橋の長さは95mあり、これは現在市内にあるコンクリート造の橋としては最大で、当時の技術の高さが伺い知れます。このように、近代化遺産が今もまちの中で暮らしを支えています。



日本遺産

舞鶴赤れんがパークには明治時代から大正時代に旧海軍が建てたれんが造りの倉庫8棟が残り、国の重要文化財に指定されています。舞鶴市では令和7年度から貴重な近代化遺産を将来に大切に受け継いでいくため、6号棟の保存修理工事に着手しました。

重要文化財を未来に引き継ぐ

赤れんが 6号棟 保存修理工事のこと

ギモン 1

6号棟って そもそも何の建物？

海軍艦艇に積み込む様々な物資を保管する倉庫「需品庫」です。



ギモン 2

どこを修理する？

建物の傷んでいるところ、具体的には……屋根の瓦や、長年の雨漏りで傷んだ木材・外壁、建具（窓や扉）などなど。



重要文化財の価値を保つため、再利用できる古いパーツはなるべく残しながら修理します。建物自体の耐震補強も行います。



ギモン 3

内部はどうなっているの？



建物長手方向長さ約39.4m
建物幅 約14m
瓦屋根・煉瓦造



長手側（建物正面）から見る

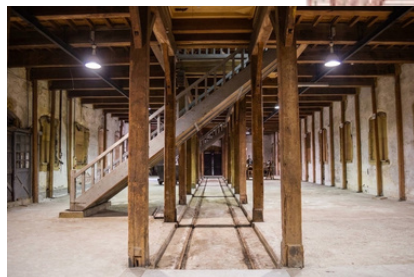
妻側（短い方の側面の壁）から見る



入口の正面に2階への階段

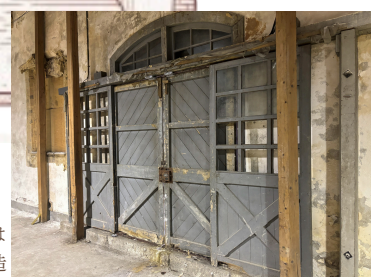


2階



中央のレールと階段
本来は木床があり、駅のプラットフォーム
のようになっていた

出入口の扉は
敵重な3重構造



今月の「近代化遺産センターNEWS」はいかがでしたか？ ぜひQRコードから、あなたの「知りたい」や「見たい」をお聞かせください。舞鶴市近代化遺産保存センター TEL: 0773-68-9236 kindaikaisan@city.maizuru.jp

